

## ネモフィラ通信

## 2年目の心構え

～ 18病棟 呼吸器内科・内分泌代謝科・脳神経内科 ～

呼吸器内科は、肺炎・肺癌・COPDの患者さんが大半を占めます。それぞれ治療には長い期間を要し、入退院を繰り返して治療をするので、患者さんとの信頼関係をととても大事にしています。糖尿病の患者さんも同じです。これから自宅でインスリンの自己注射をしなくてはいけない人は、家族背景や協力者、手技の理解度をしっかり見極めなければいけません。急性期とは違い、じっくり気長に病気と付き合っていくための関りが求められます。今は情報の取り方が先輩たちに比べて、まだまだ足りていません。どうすれば患者さんの話を引き出せるのか、どうすれば、患者さんの訴えに近づく事ができるか、もっと患者さんの身になって、考えられるようにしたいです。

(2年目 O・R、S・K、M・M)



## 今月のTOPIX ラダー研修課題の1コマです

ラダーⅢ研修の一つに、災害時看護研修があります。研修参加者には、自部署における災害訓練を企画し実践することが求められています。震度6強の地震発生 of 災害を、実際の患者を想定した所で、初動行動の大切さも伝えたい思いと、誰を優先してどう搬送するかなど避難行動を具体化したり、いかに臨場感を出すかという点にも、皆頭を抱えていました。本番の時にスムーズにいけるよう、実戦形式での訓練にこだわったおかげで、皆の訓練に対する本気度が、キビキビとした行動からも伝わってきました。

